

CAMPUS HEALTH

2022.3

59 (1)

第59回全国大学保健管理研究集会
(広島大学) 報告書



Japan University Health Association

第59回 全国大学保健管理研究集会

The 59th Annual Meeting of Japan University Health Association

加速するパラダイムシフト社会に対応する保健管理
～大学から国際社会に向けて～

プログラム・抄録集

完全WEB開催

会 期：ライブ配信：2021年10月6日(水)・7日(木)
オンデマンド配信期間：2021年10月8日(金)～10月21日(木)

大会長：岡本 百合 (広島大学保健管理センター センター長・教授)

主 催：公益社団法人全国大学保健管理協会
国立大学法人広島大学

後 援：文部科学省

目 次

第59回全国大学保健管理研究集会 ごあいさつ

「加速するパラダイムシフト社会に対応する保健管理～大学から国際社会へ向けて～」…………… 5

第59回全国大学保健管理研究集会 大会長 岡本 百合

I. プログラム

日程表 …………… 9

ネットワーキングイベント …………… 10

II. 開会式 …………… 13

III. ライブ配信セッションプログラム …………… 15

IV. 特別講演

1 大学保健管理における適応力：未来をつくるパラダイムシフト 吉原 正治 …………… 23

V. 教育講演

1 不整脈を知ろう！ 中野由紀子 …………… 27

2 大学生のうつと行動活性化 岡本 泰昌 …………… 30

VI. シンポジウム

1 COVID-19 が大学にもたらした変化

① 大学生の生活とメンタルヘルス 梶谷 康介 …………… 35

② with コロナ時代に海外留学を再開する！ 中川 克 …………… 38

③ 本学におけるワクチン接種と今後の展望 森 正明 …………… 42

2 ヘルシーキャンパス活動の展開～ウィズコロナ時代の大学保健に求められる取り組み～

① ヘルシーキャンパス活動と看護教育 豊田久美子 …………… 46

② 今こそ求められる「つながる」場所づくり 堀田 亮 …………… 50

③ 新入生3000人を対象に少人数での演習を取り入れた

ライブ型心肺蘇生講習会の実施 西山 知佳 …………… 53

④ 大学生協の「学生の健康・安全」を守る取り組み

—大学コミュニティにヘルシーキャンパス文化を醸成するために— 藤本 昌 …………… 56

⑤ ヘルシーキャンパス滋賀大学への道のり 山本 祐二 …………… 60

VII. ランチョンセミナー

① 大学生の感染症対策 —学生に必要なワクチン接種— 岡田 賢司 …………… 65

VIII. 一般研究発表

優秀演題発表 …………… 69

一般研究発表 …………… 91

IX. 賛助会員 …………… 337

X. 閉会式 …………… 341

XI. 名簿

第59回全国大学保健管理研究集会 索引	345
第59回全国大学保健管理研究集会 運営委員会委員・幹事名簿	351

ご挨拶

加速するパラダイムシフト社会に対応する保健管理

～大学から国際社会へ向けて～

2021年10月6日、7日の2日間、第59回全国大学保健管理研究集会を開催させていただきました。2019年末以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生が報告されるようになり、2020年にはWHOより「パンデミック」の宣言がなされました。いくつかの波を経ながらも感染拡大が持続、変異株の報告もあり、完全オンラインでの開催を決断いたしました。活発な議論や情報交換ができ、参加いただいた約680名の皆様、ご登壇いただきました演者、座長の先生方、後援・協賛いただいた皆様、プログラム作成等にご協力いただきました運営委員の皆様へ深く感謝の意を表したいと思います。

今回の大会テーマは「加速するパラダイムシフト社会に対応する保健管理～大学から国際社会へ向けて～」といたしました。特別講演は長年の大学保健管理を牽引して来られた広島大学名誉教授の吉原正治先生から、「大学保健管理における適応力：未来をつくるパラダイムシフト」というテーマで、これまでに学生相談や障害学生支援、感染症、災害、大学法人化などのパラダイムシフトの契機とそれに適応してきた保健管理についてお話をいただきました。教育講演では循環器内科学の中野由紀子教授から不整脈について、精神神経医学の岡本泰昌教授から大学生のうつと行動活性化について、いずれも新しい視点からの講演でした。シンポジウムは「COVID-19が大学にもたらした変化」をテーマに、海外留学の問題を立命館大学の中川先生から、ワクチン接種について慶應義塾大学の森先生から、学生のメンタルヘルスについて九州大学の梶谷先生から話題提供をいただき、座長の柳元先生、安宅先生の司会で活発なディスカッションをしていただきました。もう一つのシンポジウムは、昨年から引き続き「ヘルシーキャンパス活動の展開」として、看護教育の立場から京都看護大学の豊田先生、学生相談の立場から岐阜大学の堀田先生、看護学・心肺蘇生教育から京都大学の西山先生、生協の先進的な取り組みから全国大学生協の藤本先生、ヘルシーキャンパス宣言を行った滋賀大学の山本先生から話題提供をいただき、盛りだくさんの有意義な意見交換をしていただきました。

一般演題も87演題といずれも素晴らしい内容のご発表でした。さらにそこから10の優秀演題を選考させていただき、当日オンラインでご発表いただきました。

ネットワーキングイベントでは、多くの参加をいただき、活発で充実した意見交換ができたように思います。直接顔を合わせての情報交換はできませんでしたが、ディスタンスをと

りながらも、オンラインだからこそその「より密な」関係性が築けたこともあったのではないかと思います。

今回の集会において、参加いただいた皆様に感謝申し上げるとともに、今後の全国大学保健管理協会、大学保健管理施設・スタッフの益々の発展とご活躍を祈念したいと思います。

第 59 回全国大学保健管理研究集会

大会長 岡本 百合